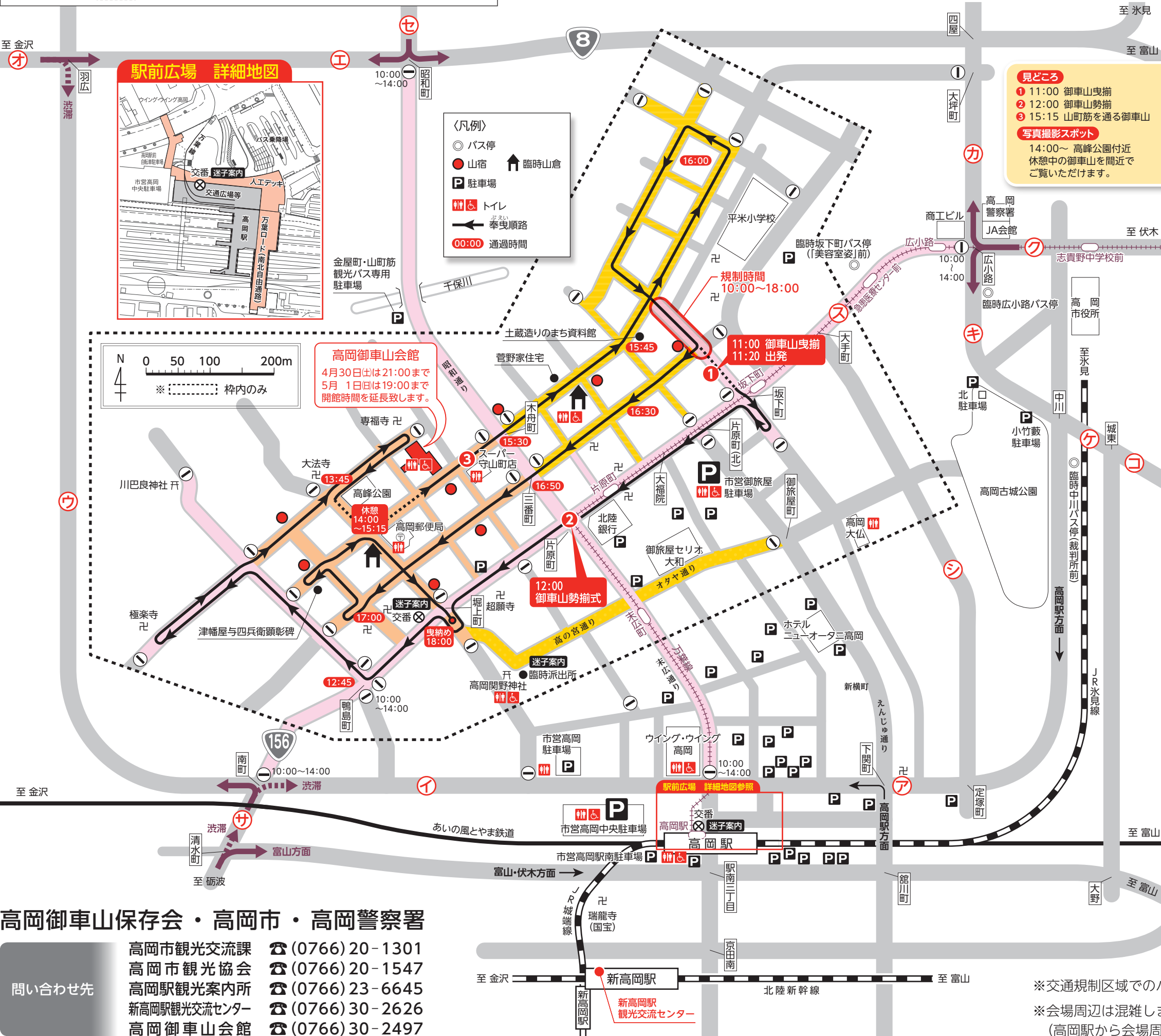


平成28年 高岡御車山祭に伴う奉曳順路・交通規制図

5月1日(日)

【天候により、順路・規制内容が変わることがあります。
雨天中止の場合、臨時山倉にて展示 (中止時～18:00)】

※地図中の 枠外は略図となっていますので、ご注意ください。



- 勢揃い 12:00～ 片原町交差点<北銀角>
- 展示ライトアップ 4月30日(土)
(裏面参照) 臨時山倉 高岡御車山会館 18:30～21:00

交通規制凡例		
規制種別	記号	時 間
車 両 通行禁止		10:00～14:00
		14:30～18:00
		13:00～18:00
大型車う回路		10:00～14:00
歩行者道路		10:00～23:00

バス・電車運行経路 (時間10:00～14:00)	
方 面	経 路
バス 高岡から	
小杉・富山	高岡駅→ア→シ→ズ→ケ→コ
守山 (160号線) 経由 氷見・脇桑の院	高岡駅→ア→シ→ズ→カ
伏木循環 伏木経由 氷見	高岡駅→ア→シ→ズ→ク
石動・福岡	高岡駅→イ→ウ→オ→8号
砺波・井波・庄川町・小牧	高岡駅→イ→サ
佐加野・勝木原・仏生寺氷見	高岡駅→イ→ウ→エ→セ
バス 高岡へ	
小杉・富山	コ→ケ→ア→高岡駅
守山 (160号線) 経由 氷見・脇桑の院	カ→キ→ア→高岡駅
伏木循環 伏木経由 氷見	ク→キ→ア→高岡駅
石動・福岡	オ→ウ→イ→高岡駅
砺波・井波・庄川町・小牧	サ→イ→高岡駅
佐加野・勝木原・仏生寺氷見	セ→エ→ウ→イ→高岡駅
万葉線	
坂下町上り電停付近	10:00～14:00 折返し運転
高岡市コミュニティバス (高岡駅前発 始発～終便まで)	
オレンジルート	
高岡駅前→イ→ウ→エ→(8号線・横田本町交差点経由)→有磯神社前→(通常運行経路)→高岡駅前 ※末広町から横田町間は運転休止	
ブルールート	
高岡駅前→ア→シ→ズ→カ→大坪町2丁目→(通常運行経路)→内免2丁目→カ→キ→中川交差点→ア→高岡駅前 ※末広町から大坪町1丁目間・内免橋から新横町間は運転休止 ※全便左回りで運行 運行時刻変更の場合あり	

高岡御車山保存会・高岡市・高岡警察署

高岡市観光交流課 (0766) 20-1301

高岡市観光協会 (0766) 20-1547

高岡駅観光案内所 (0766) 23-6645

新高岡駅観光交流センター (0766) 30-2626

高岡御車山会館 (0766) 30-2497

問い合わせ先

※交通規制区域でのバス乗車は、高岡駅前の乗場をお願いします。

※会場周辺は混雑しますので、公共交通機関をご利用下さい。
(高岡駅から会場周辺まで徒歩約10分です。)

「高岡御車山」
公式ホームページ

宵 祭

宵祭は、山宿と呼ばれる各町の町家で、人形や幔幕など、組み上げる前の御車山の部材や、以前使用されていた部材などが展示され、間近でご覧いただけます。

また、神様を迎え入れる神事や、お囃子の演奏、記念品の配布、スタンプラリーなども行われます。

ライトアップ

山町内の2箇所 に設置された臨時山倉と、高岡御車山会館にて、御車山のライトアップを行います。高岡の伝統工芸の粋を集めた御車山の美しい姿をぜひご覧ください。

(雨天決行)

山宿・臨時山倉 位置図



日 時 4月30日(土) 18:00頃～

場 所 各山町山宿(全8箇所)

(開始時間は各山宿によって異なります。)

催し物 囃し方試楽(試楽:演奏の予行演習)、スタンプラリー

御車山部材の展示、来場者への配布 ほか

※催し物の内容は、各山宿により異なります

日 時 4月30日(土) 18:30～21:00

場 所 山町筋観光駐車場 山 車: 小馬出町

催し物: 山車の組立て [4月30日(土) 8:00～]
囃し方試楽 [18:30～21:00]

場 所 高岡御車山会館 山 車: 守山町
催し物: 4月30日(土)は開館時間を21:00まで延長します。

場 所 N T T 西日本高岡市外ビル駐車場 山 車: 御馬出町
催し物: 山車の組立て [4月29日(金) 7:30～]

曳き手衣装を着て記念撮影

巫女舞の奉納 [19:00～19:30]

囃し方試楽 [19:30～20:00] (悪天候の場合、山宿で開催)

販 売: 幔幕の紋染手拭・お囃子C D・高岡御車山祭D V D

さかしたち 山宿 1 坂下町公民館

5月1日の奉曳(巡行)では、露払いとして「源太夫獅子」で御車山を先導する町。

展 示 源太夫獅子

配布物 関野神社お守り、お菓子(子供のみ)

とおり まち 山宿 2 通町御車山交流館

ほこどめ 鉾留(御車山頂上部)に「鳥兜」、本座(ご神体)に「布袋和尚」を乗せる山車。高岡漆器の代表作と言われる後屏(本座背面部)や、「からくり」によってでんぐり返しを行う唐子人形が特徴です。

展 示 鉾留、後屏、唐子人形など

配布物 御神酒、鳥兜紋入りせんべい

おん まだしまち 山宿 3 八十歩家

ほこどめ 鉾留(御車山頂上部)に「胡縁に弓矢」、本座(ご神体)に「佐野源左衛門」を乗せる山車。まんまく 幔幕に藍地に三獣(象、唐獅子、虎)と唐子達が遊ぶ情景が表現されており、幔幕の中では最上品といわれています。

展 示 先代(以前使用していた)の幔幕<江戸期以前の作といわれている>、軍配のレプリカ
(※臨時山倉3にて御車山ライトアップ展示)

販 売 幔幕の紋染手拭

もりやままち 山宿 4 岩城家

ほこどめ 鉾留(御車山頂上部)に「五鈷鈴」、本座(ご神体)に「恵比須」を乗せる山車。高欄に飾られた龍や鳳凰などの金具、極彩色の波濤と燕が飛び交う様が見どころです。

展 示 鉾留、本座、幔幕、高欄、幕押、長押など

配布物 お菓子(子供のみ)

催し物 囃し方試楽 [19:30～21:00]

き ふねまち 山宿 5 松田家

ほこどめ 鉾留(御車山頂上部)に「胡蝶」、本座(ご神体)に「大黒天」を乗せる山車。高岡漆器の名工 辻 丹甫 の作といわれる高欄、人形をはじめ、部材や工芸品に目を見張ります。

展 示 鉾留、本座、幔幕など

配布物 御神酒、曳山紋入りせんべい

催し物 囃し方試楽 [19:30～20:30]

こん まだしまち 山宿 6 梅田呉服店

ほこどめ 鉾留(御車山頂上部)に「太鼓に鶏」、本座(ご神体)に「猩々」を乗せる山車。高欄やまくおさえ 幕押の金具は高岡彫金の祖 安川 乾清の作であり、彫金着色の技術は群を抜いています。

展 示 本座、相座、幔幕など

配布物 御神酒、曳山紋入りせんべい

催し物 囃し方試楽 [19:00～21:00]

いちばんまちどおり 山宿 7 木村家

ほこどめ 鉾留(御車山頂上部)に「釣鐘」、本座(ご神体)に「尉と姥」を乗せる山車。長押には草花を背景にした十二支の金具が取り付けられており、中でも「子」「寅」「申」は特に優れています。

展 示 本座、鉾留、幔幕、高欄など

配布物 御神酒、曳山紋入りせんべい

催し物 囃し方試楽 [19:00～19:50]

に ばんまち 山宿 8 吉村家

ほこどめ 鉾留(御車山頂上部)に「桐」、本座(ご神体)に「千枚分銅」を乗せる山車。唯一、車輪が二輪の山車。車輪に施された金工品は、御車山の中で最上品といわれています。

展 示 鉾留、標旗、高欄、鳥居一式、千枚分銅、大鉢車(二輪)など

配布物 御神酒、千枚焼入饅頭(小学生以下)

販 売 大鉢車紋染手拭

催し物 囃し方試楽 [18:30～21:00]

高岡関野神社より二番町山宿へ「弥真進大人命」お迎えの神事 [18:00～19:00]

※江戸期に、一命を投げ打って御車山の由緒を守った津幡屋 与四兵衛は、御車山の守護神「弥真進大人命」として、関野神社境内にある祠に祀られている。二番町にはその与四兵衛の顕彰碑がある。